

ふるさと野菜のおすそ分け 通信 vol. 105 2013年7月18日号

湿気の多い暑さはだるくなってしまいます。都会の温度と田舎の温度はたった数度違うだけで、これだけ体で感じる暑さって変わるものなのでしょうか。風が吹いてもクーラーから出てきた熱風をのせてやってくる風と、木々の間をすり抜けた山と、清流の冷たさが一緒に下りてくる風の心地よさは、空気に含まれてくる美味しさも全然違うように思われます。

京丹波町長瀬地区



長瀬の近くでは、お花を大事に育てていらっしゃる家が沢山あります。季節の花をドライブしながら楽しむのは、最高に贅沢な自分の大きな庭を眺めているようなものかも知れませんね。お世話になっている生産者の方も、ここ、「道の駅、和なごみ」に商品を置いている方が居ます。この地域の方々の手作りの商品はとても充実しています。今の時期なら、さば寿司はもちろん、このように鮎の塩焼きも都会では高級品でもこちらではとってもしリーズナブルで、そしてとても美味しいのです。今回作物の深刻な獣害をお聞きました。折角実った収穫寸前の作物がサル、カラスに取られてしまったと皆さん口を揃えておっしゃっていました。大事に育ててきたのに皆さんがっかりです。それにサル、カラスでは防御が難しいのが現実です。人参など次々引っっこ抜いて束ねてあるみたいだったなど、サルの度が過ぎる位ならずもどうしたものでしょうか……。

南丹市・美山町大野地区



大野の由良川はまるで天の川のように雄大に流れています。丁度訪れた際に、地元のお年寄り達が集まって来られるミニデーで七夕飾りを作られ、玄関前に飾られていました。皆さんの願いを読んでも、ご自分のことに関しては元気でいられます様にと、他は家族の健康を願う短冊ばかり。短冊には素敵な彼氏、彼女に出会いますようにとか、結婚できますようになど、あのロマンチックな織姫彦星のイメージではなく、本来の七夕の笹が、精霊(祖先の霊)が宿る依代とされるように、先祖代々の家族の幸せを願う行事の一つだと厳肅に感じさせられます。

京丹波町西河内地区



西河内あたりは落ち着いた空気にいっぺんに包まれます。車を走らせていても道にポツリと沢蟹がいることさえ気がつくほどです。雨に濡れて崖下の川から這い上がり迷子になっているようでしたが、どうかめったに通らない車に引かれませんかように。まるでそれは純粋な子供がこの地ですくすくと育ち、期待で胸膨らまして出て行った都会でどうかつづがされないようにと願う気持ちでしょうか。

南丹市殿田・木住・生畑・中世木地区



世木地域にある日吉ダムは多目的ダムで貯水量は東京ドーム53杯分で、関西では最大級のダムです。主な働きは下流域の水害を防ぐことです。中でも下流の亀岡はこれまで洪水の被害がたびたび起きていました。今回、亀岡にサッカースタジアムの建設が決定しましたが、日吉ダムのお陰です。また、下流(長岡京市、大山崎町、向日市)の水道用水を賄っています。しかし、この「ダムを建設のため、この地域の150世帯が水没しました。毎年、それを忘れないように「あかりをつなぐ記憶」天若湖アートプロジェクトが開催されています。

2013年(平成25年)7月9日 火曜日

京 都 府 京 都 新 聞

新鮮世木の野菜都市へ

「ふるさと野菜のおすそ分け」で、取れたての野菜を届け始める世木地域の農家
(世木日吉町農田・農田1〜16区)



日吉の農家からお届け事業

丹波地域の農家から、取れたての野菜を都市住民に届ける「ふるさと野菜のおすそ分け」が、南丹市日吉町の世木地域でも始まった。世木の農家は「自分たちも食べている安心安全な野菜を通じ、世木のファンになってほしい」と意気込む。

活性化へファンづくり

「安心」手紙添え

「おすそ分け」は、交換が続いている。詰めた箱が集まった。季節の野菜を収穫する世木地域では昨秋、「自家野菜なので安心、新鮮以上ミカン単体の活性化を目指して販路を拡大して食べて頂きます」を掲げ、京小・小穂に活動、希田、中世木、木住、生野の4地区が結集し、京都府の4地区が結集し、大阪、東京、山形などに発送した。

2008年に亀岡市の農産物振興会が事務局を話し合っている。同会の人も喜んでおると話す。おすそ分けに参加した。価格は1箱2800円。申し込みは事務局のメールか電話か。1(26)0811。(細谷厚夫)

7月9日京都新聞にて掲載された世木地区のふるさと野菜の取り組みについての記事です。

ご参加・ご意見・お問い合わせは下記まで ふるさと野菜のおすそ分け事務局

〒621-0242 京都府亀岡宮前町神前上長野2 (有)篠ファーム内 **購入参加者 7/18 現在 72名**

TEL0771-26-0811 FAX0771-26-0822 e-mail info@shinofarm.jp

ふるさと野菜のおすそ分け通信は右記のホームページでもご覧いただけます。 <http://www.shinofarm.jp/furusato.htm>